

楽典

- I** 例にならい、1) から5) の音程名を () 内に記入しなさい。また6) から10) は、あらかじめ指定された音の下に【 】内に指示された音程を成す音を「全音符で」書き入れなさい(オクターブを超える音程は単音程で答えること)。

例 1) 2) 3) 4) 5)

(短7度)

例 6) 7) 8) 9) 10)

【長2度】 【長3度】 【増4度】 【短6度】 【減7度】 【増5度】

- II** 例にならい、㉗から㉜の和音について、A群からは和音の種類を、B群からは同じ種類の和音を選びなさい。該当するものがない場合は×を記入すること。短調は和声短音階で考えること。

例 ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜

A群 (㉚)

B群 (㉘)

- 〈A群〉 ①属七の和音 ②短三和音 ③長三和音 ④増三和音
⑤減三和音 ⑥減七の和音 ⑦短七の和音 ⑧減五短七(導七)の和音
⑨長七の和音 ⑩属九の和音

〈B群〉

㉠ ㉡ ㉢ ㉣ ㉤ ㉥ ㉦ ㉧ ㉨

- ㉠ e moll (ホ短調) の属和音 ㉣ 短三度に短三度を加えてできる三和音

III

指示された音階を「全音符で」書きなさい。（音階は主音から主音に至る 1 オクターブの上行形を書き、短調は和声短音階とする。）

- 1) d mollの平行調の下属調の音階を、調号を用いなくて低音部譜表上に。
- 2) e mollの下属調の同主調の音階を、調号を用いてアルト譜表上に。
- 3) H durの下属調の下属音を導音とする短調の音階を、調号を用いなくてソプラノ譜表上に。
- 4) Des durの下中音の異名同音を属音とする短調の音階を、調号を用いてテノール譜表上に。
- 5) b mollの中音の増4度上の音を導音とする長調の音階を、調号を用いなくて高音部譜表上に。

IV

次の旋律断片を調判定し、（ ）内に調名を書き入れなさい。

- 1) 
- 2) 
- 3) 
- 4) 
- 5) 

V

次のA群の①から⑩の楽語にもっともふさわしい訳語をB群から選び、()の中にその番号を書き入れなさい。

〈A群〉

- ① ossia
- ② tempo giusto
- ③ simile
- ④ alla marcia
- ⑤ dal segno
- ⑥ largo
- ⑦ leggiero
- ⑧ dolce
- ⑨ con moto
- ⑩ cèdez

〈B群〉

1. ただちに
2. 悲しく
3. 急速に
4. 気まぐれに
5. 動いて
6. 記号から
7. 軽やかに
8. 冒頭から
9. 繰り返さずに
10. だんだん速く
11. 同様に
12. やさしく
13. ゆったりと
14. 重々しく
15. フランス風に
16. だんだん遅く
17. 行進曲風に
18. 正確なテンポで
19. あるいは
20. テンポを揺らして

VI

1) 次の楽曲の⑦、①で示された音は非和声音であるが、その名称を

〔①倚音 ②掛留音 ③経過音 ④刺繍音 ⑤先取音 ⑥逸音 ⑦保続音〕から選び、番号で答えなさい。

2) 上記楽曲を「調号を用いなくて」短2度上へ移調しなさい。